第30号
2017/11

PVかながわ ニュースレター

Column

～ あれから14年 ～
自然エネルギーを無理なく使うという時代へ

1993年にミニソーラーカー200台ほどを走らせる体験を通して、21世紀は「太陽光の時代だ！」と感じました。2003年に自宅に設置を決意しました。シュミレーションでは50%でも、退職金で発電所をつくってみたいと思ったからです。我が家の一番の宝物となりました。PV-Netに入会後、太陽光発電のポイントを学んだり、「一家に一基太陽光発電!」と標語作りをしたりしているうちに仲間がたくさんできました。東電と契約した3kWの発電所の5月の発電量は約300kWh。11月は約100kWhです。北東向きの屋根では春・夏以外は、発電量を多く望めませんが、年間1.4トンものCO_2を削減できたという数字を見て嬉しく思いました。

2009年11月からの余剰電力買取制度が適用された我が家では、自宅で発電した電気を使わなければ1kWが48円で売電できるわけですから、発電した電気を極力使用しないで生活しようと決意し実践しました。省エネタップの導入、掃除機の使用を極力控える、LEDランプへの交換、不在部屋の電気を消す、テレビの視聴時間を短縮、エアコンは扇風機に。5年前に、省エネ冷蔵庫への買替で電気使用量が22%も減少した時は、☆5個のエコマークが、本当に正しく表示されていることを実感できました。家族の協力により少しずつ省エネが定着し、1万円以上だった電気料金は5千円前後に下がりました。今年も夏の売電価格は1万円前後です。しかし、余剰電力買取期間が満了となる2019年11月以降は、売電単価が極端に安くなるようですので、発電した電気を無駄なく、そして無理なく我が家で使う方法をこれからは考えて行かなければなりません。

太陽光発電の開始から1年後、太陽熱を利用してお湯を沸かしたり、料理をしたりするソーラークッキングにも出会い、自然エネルギー普及活動の幅が拡がりました。先月26,27日に東京・町田にある「あした農場」からのお誘いでソーラークッキングカフェを開催し、空気の澄む農場では箱型ソーラークッカーの最高温度は170度にもなり、赤飯・スパゲティグラタン・ラスク・焼きカボチャ・コーヒー・お茶などを楽しみました。”CO_2 0%の料理”を普段から販売出来るようになることを目標に食品衛生課との話し合いを進めています。美しい自然が残る「あした農場」の有機農業のCO_2削減活動に協力できるように独立型の太陽光発電設置やソーラークッキングなどの自然エネルギーで支援できればと、14年経った今も活動しています。

（押見　記）

世話人から

連絡事項

10月29日に予定していました「あつぎ環境フェア」は台風接近により中止となりました。

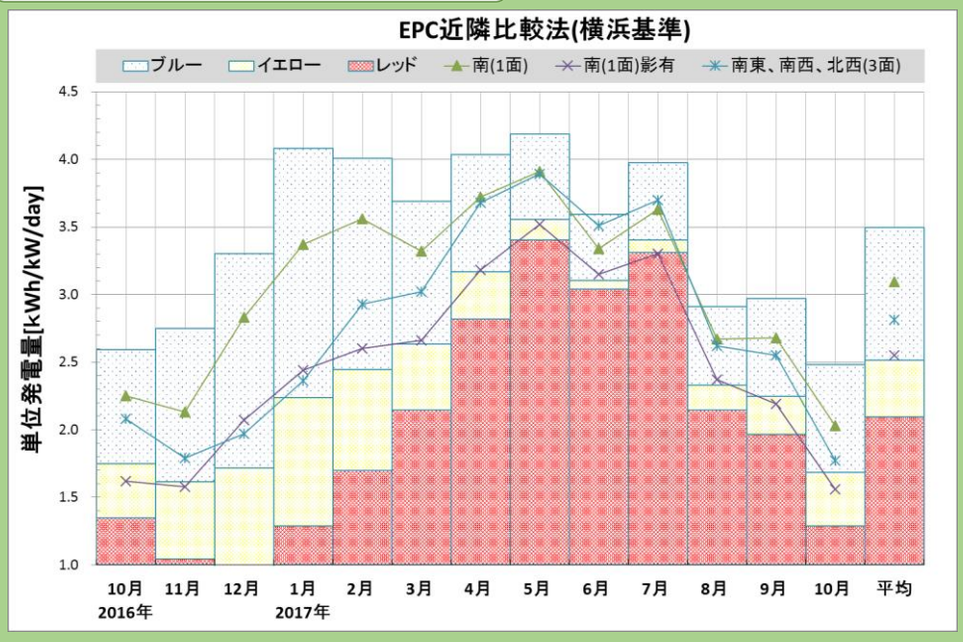
今後の予定

2017年11月11、12日（土、日）
「まなぶん祭り」
会場：ほどがや市民活動センター（アワーズ）
時間：10:00～15:00（両日共）

2017年11月24日（金）
「太陽光発電設備を設置している方向け研修」
会場：万国橋会議センター
時間：17:30～20:00
主催：太陽光発電協会
協力:PV-Net

2018年3月31日（土）
「フォーラム神奈川2018」
開催予定
会場：横浜開港記念会館

今月の単位発電量！



気象庁によると10月の天候は「北・東・西日本では、上・下旬は数日の周期で天気が変わり、中旬は秋雨前線や寒気の影響で曇りや雨の日が多かった。21～23日は台風21号と秋雨前線の影響で西・東日本を中心に広い範囲で大雨や暴風となり、河川の氾濫や土砂災害や高潮による被害の発生した所があった。27～29日は、台風22号の影響で各地で大雨や暴風となった。寒暖の変動が大きかった東日本と前半に高い時期のあった西日本は平年並の気温で、暖かい空気が流れ込みやすかった沖縄の那覇では7日に最高気温が33.0℃に達し10月として102年ぶりの高温となった。」

単位発電量とは、1kWあたり、1日あたりの平均発電量です。毎月の発電量[kWh]を設備容量[kW]と日数で割ってください。平均は直近12か月の単位発電量です。一般的に単位発電量は、ブルーの範囲になることが期待されます。北西など、やや北向きがある発電所はイエローになることもありますが、レッドになる場合は、メーカなどに相談することをお勧めします。